ROTARY CLUB OF HEKINAN WEEKLY

碧南ロータリークラブ週報

第３１８３回例会 令和８年１１月１１日(水)

●会長 杉浦 栄次
●幹事 岡島 晋一
●会場監督(SAA) 石川 鋼逸

■例会日　毎週水曜日　12:30　■例会場　碧南商工会議所ホール
■事務局　碧南商工会議所内　〒447-8501　愛知県碧南市源氏神明町 90
TEL〈0566〉41-1100　FAX〈0566〉48-1100
ホームページ：https://www.hekinan-rc.jp
E-mail:info@hekinan-rc.jp
■会報委員　長田康弘・石川昌樹・三木信幸

2026-2027 年度
国際ロータリー会長メッセージ

CREATE LASTING IMPACT
持続可能なインパクトを生み出そう

●斉　　唱

国歌「君が代」
ロータリーソング「奉仕の理想」

●四つのテスト唱和

●本日のお弁当

大正館

●本日のお客様

第 2760 地区 資金推進委員会 委員長　宮田勇人様（岡崎ＲＣ）
〃　委員　山本裕嗣様（知立ＲＣ）
2026-27 年度西三河分区ＩＭ実行委員会 実行委員長　杉田愛次郎様（西尾 KIRARAＲＣ）
〃　委員　小林　豊様（西尾 KIRARAＲＣ）

会　長　挨　拶


杉浦栄次会長

失礼致します。

本日も例会にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。昨日辺りから今年最大の寒波がやってまいりまして、一気に冬になってきました。皆さん、風邪など召されませんようにお気をつけいただけたらなと思います。

日曜日の午前１時ぐらいに大きな地震がございまして、私の感覚では 30 年前の阪神・淡路大震災の時に近い揺れでありました。ちょうど孫が泊まりに来ておりまして、揺れにびっくりして飛び起きて、とりあえず覆いかぶさり、揺れが続くようなら抱えて逃げる準備をしなければと思っておりました。30 年前も子どもたちが同じくらいの年でしたので、同じような行動をしていたことを思い出しました。しばらくは警戒が必要だと言われておりますので、皆さんもぜひ普段の備えを大切にしていただいて、しっかりと身を守っていただけたらなと

思っております。

本日は 11 月 11 日ということで、「1」が 4 つ並ぶ日でございまして、どんな日だろうなということで、調べてみました。形が数字の 1 に似ていることから「ポッキー&プリッツの日」、いい日いい日の語呂合わせで「介護の日」、「鮭」という字のつくりである「圭」を分解すると十一・十一になることから「鮭の日」など、まだまだ他にもあるようでございます。

何でそんなことを調べたのかというと、実は私はかなりの愛犬家でございまして、1 が並んでいるから「犬の日」ではないかと思って調べたんですけれども、犬の日は犬の鳴き声「ワン（1）ワン（1）ワン（1）」の語呂合わせで 11 月 1 日でした。せっかくですので、少し犬の話をさせていただきます。

我が家は 16 年前から柴犬とシーズーを飼い始めました。柴犬は「サスケ」、シーズーは「もぐ」と言います。サスケは昨年の 11 月 17 日に虹の橋を渡りまして、まもなく一周忌を迎えるもんですから、あえて犬の話をさせていただいております。

柴犬はとても忠実で、日本人の誰もが愛する日本犬の代表でございます。戦後、絶滅の危機もあったんですけれども、生き残っている純血の日本犬で、ツンデレなところがまた魅力であります。一方で社交性に乏しい子もいて、飼うのが大変になってしまうケースもあるそうです。純血ゆえにアレルギー体質の子も多く、サスケもご多分に漏れずアレルギー持ちで、動物病院にずいぶん通いました。これから飼われる方は動物の保険に入っておくことが結構大事かなと思います。

また、今は室内飼いが常識なんですけれども、1 年中換毛期になりますので、抜け毛の処理が非常に大変でございます。我が家は至る所に粘着クリーナーが置いてありまして、気が付くと毎日掃除をしていた思い出があります。

シーズーはチベット原産の犬種でありまして、古くから中国の宮廷で寵愛された犬でございます。毛の長い風貌から「ライオンドッグ」というふうに呼ばれることもあります。長年かけまして、家の中で飼う愛玩犬として改良されてきましたので、抜け毛も少なく、とても穏やかな性格で丈夫であります。初めて犬を飼う方にはとてもお勧めでございます。

私はたまたまペットショップで子犬だったサスケともぐを見た時に一目惚れしまして、2 匹を一緒に育ててきたんですけれども、柴犬とシーズーは相性が良く、とても仲良く暮らしてくれました。2 匹とも散歩が大好きで、若い頃は運動量も多く、長い距離を歩いている時間を忘れるほど楽しいものでした。

どんな子も同じなんですけれども、老犬になると介護が必要になってきまして、段々と歩くのもおぼつかなくなってきます。サスケも最後の方はカートに乗せて散歩に出て、少し下ろして歩かせたり、抱きかかえて連れて行ったりしていました。外の刺激を与えるということは老犬にとっても刺激になるので、頑張って散歩に行っていたなというのを記憶しています。

最期は人間とほとんど同じような感じでございまして、火葬炉を備えた車の業者さんに来ていただいて、荼毘に付しました。ただ、人の火葬場と同じようになかなか予約が取れず、数日間家で過ごさせたため、ドライアイスで冷やす必要がありました。その折には貝田副会長に大変お世話になりました。ありがとうございました。その後、収骨し、檀家寺の林泉寺さん

に動物の慰霊碑と納骨の場所がありましたので、和尚さんに読経をいただいて納めました。
今は老犬のもぐとゆっくりとしたシニアな散歩と、要介護 1 程度の老老介護を楽しんで生活しております。ペットを飼うのは大変ですけれども、一緒に旅をしたり、日々の癒しになったりと良いことがたくさんあります。元気に世話ができるよう、自分の体力の維持にも心がけていきたいと思っております。
本日は地区の資金推進委員会の皆様にお越しいただきまして、後ほど卓話をいただきます。しっかりと勉強させていただけたらと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。
本日の例会もよろしくお願い致します。

幹　事　報　告



岡島晋一幹事

幹事報告をさせていただきます。

- ロータリーレート変更のお知らせが届いております。11 月も 157 円になります。
- ガバナー月信 11 月号掲載のお知らせが届いております。
- ガバナー事務所より「ガバナー公式訪問のお礼状」が届いております。
- ガバナー事務所より「ロータリー・ドネーション・フェスタ 2027」チケット購入のお願いが届いております。
- ガバナーエレクト事務所より「次年度地区委員会への出向についての承認と推薦のお願い」が届いております。
- 会場の入り口のところにロータリークラブパーカーのサンプルを掲示させていただいております。申し込みは来週の例会までが期限になりますので、サイズと色を決めていただいて、用紙をご提出していただければと思います。

委　員　会　報　告

＜出席奨励ニコボックス委員会＞

総会員数 61 名（内出席免除者 17 名の内出席者 13 名）出席者 48 名	
出席対象者　48／57 名	出　席　率　　84.21%
欠席者 13 名（病欠者 0 名）	

＜ニコボックス＞

第 2760 地区 資金推進委員会 委員長　宮田勇人様　本日卓話させていただきます。よろしくお願いします。

第 2760 地区 資金推進委員会 委員　山本裕嗣様　初めてお邪魔します。懐かしい方にお会いできてうれしいです。

2026-27 年度西三河分区ＩＭ実行委員会 実行委員長　杉田愛次郎様、委員　小林　豊様よりたくさん頂きました。

加藤　良邦君　去る１１月３日、毘沙門天秋季大祭には多数の皆様方の御厚情を頂き、又、久しぶりの晴天に恵まれ無事に終える事が出来ました。感謝！

杉浦　勝典君　先日、刈谷駅の東出口で名古屋テレビの人気番組のチョコレートサムネットの「超町人」にインタビューを受けました。１１月２９日（日）午後４時２５分から１時間放送されます。出演する事になりました。よろしかったらご覧頂ければうれしいです。

木村　徳雄君　小林清彦さんに今回大変お世話になりました。ありがとうございました。

新美　雅浩君　３９回目の結婚記念日を迎えました。いつものように無言で。来年はルビー婚式となりますが、どーしよー。

平松　則行君　本日の講師、地区資金推進委員長の岡崎ロータリークラブ所属の宮田勇人様をご紹介します。

石川　鋼逸君　１０月３１日、碧南高校創立１００周年記念式典を無事終える事ができました。ロータリーメンバーの多くの皆様から企業広告寄付金等を頂き、誠にありがとうございました。学校運営、生徒の為に大事に使わせて頂きます。実行委員の角谷信二さん、倉内松雄さん、長きに渡りお力添え頂き、ありがとうございました。

小林　清彦君　昨日、技能五輪全国大会愛知県選手団結団式に参加してきました。当法人の従業員が新たな「介護」として参加します。大会まであと１か月。仲間として誇りに思い、全力で応援しています。皆さまも温かいご声援、お願いします。

＜親睦活動委員会＞

会員誕生日

６日　榆　　孝子君　　１５日　杉浦　邦彦君　　２１日　石川　鋼勇君
２７日　奥田　雪雄君　　２９日　竹中　　誠君（傘寿）

奥様誕生日

７日　鳥居　　靖君の奥様　　宏美様　　７日　清水　知行君の奥様　　敦子様
２０日　木村　徳雄君の奥様　小百合様

結婚記念日

５日　杉浦　保子君・義己様　４８年　　５日　三木　信幸君・康江様　１８年
８日　新美　雅浩君・美由紀様　３９年　　２４日　榊原　靖浩君・京子様　２４年
２５日　鳥居　　靖君・宏美様　１５年　　２６日　内藤　浩三君・政子様　２６年

入会記念日

１２日　小塚　麻実君

クラブフォーラム

「ロータリー財団を知ろう」

第 2760 地区 資金推進委員会 委員長　宮田勇人様


宮田勇人様

皆様、こんにちは。

地区資金推進委員会の委員長を務めさせていただいております宮田と申します。岡崎 RC より地区に出向させていただいております。本日はロータリー財団についてお話しする機会をいただきまして、誠にありがとうございます。今月はロータリー財団月間です。資金推進委員会は皆様から寄付をお預かりすることをミッションとしておりますので、寄付のお願いの話が少し多めになるかもしれませんが、ぜひお聞きいただければと思います。また、地区補助金についてもお話しするようご依頼をいただいておりますので、よろしくお願い致します。

まず、お配りした資料についてご紹介させていただきます。モノクロの A3 の資料はロータリー財団の活動をまとめたもので、地区内の全クラブにお送りしております。寄付の目標値、毎年 1,000 ドル以上、あるいは 100 ドル以上の寄付を表明する仕組みも載っておりまして、QR コードから表明できます。私の話がつまらないと思ったら、これを読んでいただければロータリー財団のことがよくわかりますと思います。

カラーの資料はロータリーカードのご案内になります。カードの利用額の 0.3%ないし 0.5%がポリオの寄付に回る仕組みになっております。例えば、オリコカードのスタンダードなら年会費無料で、年に 1 回どこかで使っていただければ、そのまま継続できます。ロータリー活動でカード払いが必要な場面などにお使いいただければ、それがポリオの寄付につながりますので、申し込みだけでもしていただければと思います。また、本日同行していただいております知立 RC の山本さんは、西三河分区の資金推進の担当になりますので、何かお困りの際は山本さんにご相談ください。

さて、皆さんはロータリー財団にどんなイメージをお持ちでしょうか。寄付をする先、何をしているのかよくわからない、地区補助金の時に必ず出てくる名称など、そんなイメージかもしれません。RI は基本的に皆様の会費で運営しております。一方、ロータリー財団は皆様からの寄付のみで運営しておりますので、寄付がなければ活用することができません。お金の集め方も使われ方も違いますので、似ているように見えても実際にやっていることは違います。皆様からいただいた寄付は運営費などを除いて、約 9 割が世界で良いことをするための奉仕活動に使われております。

地区補助金以外の活動を少しご紹介させていただきます。グローバル補助金は国内外で使える補助金で、当地区ではこれまで 10 クラブが提唱者となって事業を実施しておりまして、そのうち 2 クラブは現在も継続しております。専門職のメンバーが海外で研修する職業研修チーム（VTT）にも当地区は昔から力を入れております。大学院生向けのグローバル補助金奨学生は、現在 3 名がアメリカ、イギリス、フランスで学んでおります。昨年度ご案内させていただいた地区補助金奨学生では、今年度、音楽の分野で 2 名の奨学生を派遣しておりま

す。

そして、ロータリーの最優先課題であるポリオ根絶活動です。昨年度、当地区から日本円にして約 3,800 万円のポリオの寄付を行っておりまして、これは国内の全地区の中で最も多い額となりました。心からお礼申し上げます。ありがとうございます。

こうした活動を支えるのが寄付になります。基金としては 3 つを今日は覚えていただければと思います。1 つ目が年次基金でございます。日々の活動を支える基本となるもので、地区補助金の年次基金のシェアというところから 3 年後に奉仕活動に活用いただけるようになっております。2 つ目が恒久基金でございます。元本を維持して、その運用益をロータリーの奉仕活動に使う基金になっております。3 つ目がポリオプラス基金でございます。その名の通りポリオ根絶活動に使われます。目標は年次基金が 150 ドル以上／人、ポリオプラス基金が 30 ドル以上／人、そして今年度から恒久基金が 20 ドル以上／人になりますので、どうぞよろしくお願い致します。

碧南 RC 様の昨年度の実績をご存知でしょうか。年次基金が 155 ドル／人、ポリオプラス基金が目標 30 ドル以上／人に対して 83 ドル／人、恒久基金がクラブで目標 1,000 ドル以上に対して 930 ドルでした。為替の影響もあったかもしれませんが、多くのご寄付をいただきまして、ありがとうございます。

次に地区補助金についてお話しさせていただきます。これはそれぞれの地域での奉仕活動に活用していただくための補助金です。この地域をよくご存知の皆様が、地域にどんなニーズがあるか、何が必要かを考えて使っていただくものです。多少の条件はありますが、その辺りはセミナーなどでご説明させていただきます。

地区補助金の原資は基本的には年次基金のシェアになっております。つまり皆様の寄付が各クラブの奉仕活動に使える仕組みになっております。「3 年後に戻ってくるなら、寄付せずに直接使えばいいのでは」というご意見をいただくこともありますが、そうではありません。寄付をして、それぞれの地域の課題を解決するために使う補助金だと考えていただきたいのです。仕組みとしては寄付から 3 年後、運営費を除いた部分が地区財団活動資金（DDF）として地区に戻り、各クラブの申請に基づいて事業資金として活用していただく「シェアシステム」になっております。

碧南 RC 様は来年度、地区補助金として 2,273 ドルを活用していただくことができます。今後、碧南地区での奉仕活動される中で、どういうことに活用するのかというのを今のうちから検討していただければと思います。

地区補助金を使っていただくためにいくつかお願いがございます。まずは理解を深めていただきたいということも含めて、8 月にロータリー財団セミナー、2 月に補助金管理セミナー、4 月に補助金申請セミナーを開いておりますので、ご参加のうえ事業を計画していただければと思います。次回の申請期限はおそらく 3 月末になります。また、事業後の報告書は期限を守ってご提出をお願い致します。

続いて恒久基金についてお話しさせていただきます。年次基金が比較的短い期間で使われていくのに対して、恒久基金は元本を維持して、運用益を奉仕活動に使っていくようなものになっております。20 年後、100 年後もロータリーの奉仕活動を続けていくための大切な基

金です。これまでは「1 クラブ 1,000 ドル以上、もしくはベネファクター1 名」とお願いしてきましたが、今年度からは「20 ドル以上／人」のご協力をお願いしております。また、地区では年次基金とポリオプラス基金を合わせて毎年 1,000 ドル以上寄付してくださる会員「ポール・ハリス・ソサエティ」を求めております。

最後になりますけれども、世界で良いことをするためにまずは寄付をお願いできればと思います。年次基金が 150 ドル以上／人、ポリオプラス基金が 30 ドル以上／人、恒久基金が 20 ドル以上／人になりますので､今後ともロータリー財団をどうぞよろしくお願い致します。

以上となります。ありがとうございました。

次回例会案内

令和８年１１月２５日（水）定款第７条第１節（ｄ）（１）による休会

令和８年１２月２日（水）年次総会「次年度理事役員選挙」